

1 あなたの学校やいえでのべんきょうのことについてこたえてください。

■分析と今後の指導上の工夫

- ・「勉強が好きですか」の肯定割合は100%であり、市の肯定割合を上回っている。
- ・家庭学習の時間については、それぞれの児童によってばらつきが見られるものの、低学年の目標である20分～30分と回答した児童が多い。今後も家庭と連携しながら学習への取組や基礎学力の定着を図っていく。
- ・「授業への取り組みについて」や「勉強に対する気持ちや態度について」では、すべての項目で肯定割合が100%であった。今後も授業への前向きな参加や学習への意欲が高まるような授業づくりを心掛けていく。
- ・「いろいろな種類の本を読むことは楽しいですか」の肯定割合は100%であった。今後もさまざまなジャンルの本に触れられるよう、図書館司書と連携を図っていく。

## 2 あなたのまい日の生かつについて

### ■分析と今後の指導上の工夫

- ・「あいさつ」については、すべての項目で、市の肯定割合を上回った。今後も、あいさつをする理由やよいあいさつについて児童と確認しながらあいさつの指導をしていく。
- ・「学校での生活に満足していますか」「学校の決まりや約束を守っていますか」については、肯定割合がともに100%であり、すべての児童がきまりや約束を守って明るく元気に過ごし、学校生活に満足している様子がうかがえる。
- ・「ゲームの時間」については、個人差が大きい。平日も休日も30分程度行っていると回答した児童は多いが、3時間以上と回答している児童も見られる。家庭でのルールを確認し、ゲームとの適切な関わりができるように注意喚起していく。
- ・「みんなで助け合ったり力を合わせたりすることは大切だと思いますか」「学校の決まりや約束を守ることは大切だと思いますか」については、肯定割合が100%であった。友達と協力し、社会や学校のルールを守っていこうとする気持ちが育っていることが分かる。「友達のことについて」と「家の人や先生について」は、すべての項目で肯定割合が100%であった。引き続き、円滑な人間関係づくりを指導していく。
- ・「朝、自分で起きることができますか」については、肯定割合が20%で、ほとんどの児童が自分で起きられていないことが伺える。生活科の授業と関連させながら、自分でできることを増やしていけるような指導をしていく。

### 3 スマートフォンやけいたいでんわについて

#### ■分析と今後の指導上の工夫

・インターネットには危険な側面があることを十分に理解させた上で、携帯電話やゲーム機、家庭で使うタブレット端末はフィルタリングを設定するように指導したり、「スマホ・ケータイ宮っ子ルール宣言」の家庭への啓発を継続したりしていく。

#### 4 あなたのたい力やけんこう、しょくじ、あんぜんについて

##### ■分析と今後の指導上の工夫

・「体力」については、「運動は大切だと思いますか」「健康や体力に自信がありますか」の項目でともに肯定割合が100%であった。しかし、「自分から進んで運動をするようにしていますか」の項目の肯定割合は市の平均を大きく下回った。今後も体育の学習などを活用し運動の大切さや楽しさを実感させた上で、休み時間や放課後にもできる運動を紹介し、運動に取り組めるようにしていく。

・「健康や食事」については、すべての項目の肯定割合が100%であった。今後も、普段の給食指導の充実を図り、健康的な食生活を推進していく。

・「安全」については、すべての項目で肯定割合が100.0%であり、安全への意識が高いことが分かる。今後も、登下校時の交通ルールの確認を徹底したり、自分の安全は自分で守るという意識を育てたりしていく。